

自由記述 (赤字は校長岩崎の回答)

- ・朝の交通指導月1回各所に保護者が割り当てられ、子供たちの安全を守る活動に参加されていない保護者がたくさんいる。子どもの死亡事故が絶えない今、もっと積極的に参加するよう促すべきである。
⇒ご指摘ありがとうございます。今後の対応に生かしたいと思います。皆様もお互いに声を掛け合ってくださいると大変助かります。
- ・学校からのおたよりについて、いまいち文章が伝わりにくい。例えば、前回の親子の手紙のおたよりについて、文章の最後に「提出していただきますよう、ご協力をお願いします」とありますが、提出が必須ならば「ご協力」ではない。「必ず提出して下さい」と記すべき!!
⇒ご指摘の通りです。今後のお便り作成の際、改善したいと思います。
- ・学校での学びを家で伝えてくれた時に、とてもうれしく感じます。おたより等で様子を伝えてくれることもうれしいのですが、実際にわが子の様子としてはどうなのか・・・と思うことがあります。写真等様子が分かるものもあればいいかな・・・と思っています。
⇒そのように言っていただくとありがたいです。学校HPでも、個人情報に留意しながら活動の様子を随時載せていきます。今後ご覧になっていろいろな意見がいただけると嬉しいです。
- ・学校行事、体験活動などいろいろな授業を教えていただいてありがたいです。また子供の成長に合わせた取り組みをしてもらい感謝しております。ありがとうございます。
⇒ありがたい言葉をいただき、大変励みになります。これからも、子どもが自分たちで主体的に考え、協力しながら取り組むことで、達成感が味わえるような行事にしたいと考えています。
- ・自己有用感を高める取り組みのアンケートに、いじめられる子について書かれているのが疑問に感じます。「いじめられる子」より「いじている子」に対して、しっかりカウンセリングなどのサポートをするべきです。日本の遅れた考えを感じました。今はハラスメントの社会です。自己有用感を高める=いじめに強い子を育てるみたいなニュアンスが不快です。いじめられる子の家庭環境が良くないといっているようです。アメリカなどでは、いじめた子にカウンセリングをすぐ受けさせるという考え方が当たり前です。
⇒ご指摘ありがとうございます。特に下線部(岩崎が引きました)については、そのように感じられたことに対して自分の伝え方の未熟さを感じています。自己有用感は「自分が周りから必要とされる存在だと感じること」だと考えており、予測不可能の現代社会を生きていくため必要不可欠なものだという主旨を是非ご理解していただけるように、今後も取り組んでいきたいと思っております。
- ・あいさつのできない子がたくさんいる。小学生とだけと言わず中学生すらしない。先にあいさつができる子供になってほしい。自分の子にも十分言いきかせるつもりだ。
⇒これからも学校全体であいさつ運動に取り組んでいきます。学校と家庭と地域が連携しながら、継続して「先あいさつができる子」を一人でも増やせるようにご協力をお願いいたします。
- ・玄関前の展示に関しては、いつも見やすく良いと思います。
- ・コロナ禍ですが、これからも家庭内にも力を入れ、学校生活に生かせるように取り組みます。
- ・自己有用感もとてもためになり、拝読しています。
⇒ありがたい言葉をいただき、ありがとうございます。大変励みになります。